

<自己評価シート>

I 保育の計画性

とてもよくできている(◎)

できている(○)

あまりできていない(△)

まだ取り組んでいない(?)

内 容	◎	○	△	?
1、園の理念・方針の理解				
① 園の理念や方針を理解し共感している	31%	69%		
② 園の方針、園長の考え方について園長や主任と話し合い保護者に説明できる	19%	38%	6%	19%
2、保育所保育指針の理解				
① 保育所保育指針を理解し、乳幼児の姿や環境の構成、保育者とのかかわりなど具体的な事例を思いうかべることができる	25%	44%	13%	
3、全体的な計画の編成と評価				
① 園の全体的な計画は、保育所保育指針をふまえ園の理念・方針に従い編成している	31%	31%		6%
② 1年間の子どもの成長を振り返り、教育課程を評価している	31%	38%		6%
③ 園の全体的な計画は、社会状況や乳幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行っている	31%	31%		6%
4、指導計画の作成				
① 指導計画は、乳幼児の興味や関心、これまでの生活や予想されるこれから的生活などを考慮し作成している	31%	31%	6%	6%
② 行事は、乳幼児の生活上の意義を十分検討した上で、指導計画に組み入れている	25%	44%		6%
5、環境の構成				
① 指導計画に基づいて、乳幼児が主体的にかかわりなくなるような安全で清潔感のある環境構成をしている	31%	38%		6%
② 楽しい雰囲気の中で、安定して遊び込めるように遊具や用具、素材など質・数量を配慮して環境構成をしている	31%	38%		6%
③ 乳幼児の活動がより豊かになるように幼児の発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成をしている	13%	50%	6%	6%
④ 乳幼児の発達や生活を見通し、季節の変化に応じた環境構成をしている	25%	44%		6%
⑤ 異年齢の乳幼児が自然に交流できるような環境構成をしている	25%	38%	6%	6%
6、保育と計画の評価・反省				
① 自分の保育と評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行っている	25%	50%		6%
② お互いに保育を見せ合い、検討し、評価・反省を加え、乳幼児の生活と自らの保育につなげている	13%	50%		6%

7、よくできていると思ったこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※園の記載欄

9、コメント① (ほめポイント：本人の事実)	コメント② (指摘ポイント：本人への期待)

《自己評価シート》

II 保育の在り方、3歳未満児への対応

とてもよくできている(◎)
できている(○)
あまりできていない(△)
まだ取り組んでいない(?)

内 容	◎	○	△	?
1、健康と安全への配慮				
①朝の登園時は家庭からの連絡をもとに視診・触診をして、乳幼児の健康状態を確かめている	31%	44%		
②体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど、適切な処置を行いますぐに家庭へ連絡している	31%	50%		6%
③保護者から健康状態などの申し出を受けるなど、乳幼児の健康情報を共有し、アレルギー、熱性痙攣、脱臼などの既往症について把握している	25%	50%		6%
④体重・身長などの割定を定期的に行い家庭に知らせるとともに、バランスの取れた発育が促されるように配慮している	19%	44%	6%	6%
⑤家庭と連携をとりながら一人ひとりに合わせて離乳食の移行を行い、様々な食品に慣れ、食への意欲を育てている	31%	31%		19%
⑥睡眠が十分とれるような静かな環境を整え、午睡の状態（呼吸・顔色・嘔吐・汗）、およびSIDS（乳幼児突然死症候群）のチェックを記録している	44%	44%		
⑦一人ひとりの排泄間隔を把握し、その子の排泄のリズムに合わせて、オムツ交換をしたり、トイレに促している	38%	44%	6%	
2、乳幼児のみとりと理解				
①乳幼児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察して受け止め、信頼関係を築いている	25%	56%	6%	
②一人ひとりの乳幼児の発達課題について見通しをもって保育している	19%	50%	6%	6%
3、指導と援助				
〔心のよりどころとして〕				
①落ち着いた雰囲気の中で抱いたり語りかけたりして、乳幼児が人との関わりの楽しさや心地よさを味わえるようにしている	38%	56%		
②泣いたりぐずったりのサインを見逃さず、要求に応じた適切な対応をしている	25%	63%		
〔遊び・活動の援助者として〕				
①乳幼児の心身の発達及び生活の連続性に配慮し、好奇心や発達を促す環境を整えて保育をしている	19%	56%	13%	
②自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとり、安心感と自己肯定感がもてるような言葉かけをしている。	38%	56%		
③禁止語を必要に用いないようにしている	19%	50%	19%	
〔その他〕				
①乳幼児期は身体的条件や生育環境などの違いにより、一人ひとり心身の発達に個人差が大きいことを理解し関わっている	25%	63%		
4、保育者同士の協力・連携				
①保育者全員が情報を共有し、クラスに関係なく、その場にいる保育者が適切な言葉かけや対応をしている	13%	69%	6%	
②指導上配慮を必要とする乳幼児については、園全体で話し合い共通理解をもって対応するようにしている	25%	56%		
③他クラスや異年齢児との触れ合う機会がもてるようさまざま工夫、保育の形態に配慮している	6%	63%	6%	6%

7、よくできていると思ったこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※園の記載欄

9、コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

＜自己評価シート＞

III 保育の在り方、幼児への対応

とてもよくできている(◎)

できている(○)

あまりできていない(△)

まだ取り組んでいない(?)

内 容	◎	○	△	?
1、健康と安全への配慮				
① 朝の登園時は視診を大切にして幼児の体調が悪くないかを確かめている	44%	31%		
② 体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡している。	38%	38%		6%
2、幼児への理解				
① 幼児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察し、基本的欲求が十分満たされる様配慮している	44%	44%		
② 一人の幼児をじっくりと見ながら見れない所で活動したり遊んでいる幼児についても、ある程度その活動の様子を推察できるようにしている	25%	63%		
③ 子どもの様子で保育者が見落としている部分があった場合、保育者同士で声を掛け合っている	38%	44%	6%	
3、指導とかかわり				
[心のよりどころとして]				
① 幼児一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受け入れ認めるようにしている	50%	38%		
② 幼児との温かなやりとりやスキンシップを常に心掛ける	50%	38%		
③ 幼児の話をよく聞くようにしえいる	50%	38%		
④ “一人ひとり”と“みんな”的関係を常に考え、クラス集団をまとめるようクラス運営している	13%	31%		19%
⑤ 子どもに人権を無視した行動をしていない。	44%	44%		
⑥ 担任個人の好き嫌いで子どもに対しての差別的言動はしていない。	44%	25%		13%
[遊び・活動の援助者として]				
① 幼児が遊びや活動を深めていくためのヒントやアイディアを提供できるようにしている		56%		13%
② 保育者が幼児をほめたり、励ましたり、めあてをもたせるような保育ができている	25%	38%		13%
③ 禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせることばや態度は控えている	19%	50%	6%	6%
[その他]				
① 幼児の家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮してかかわっている	19%	44%	6%	6%
② 障がい児が入園した時、個別の対応やクラスの子どもとともに育ち合える保育を積極的に進めようと考えている	13%	44%		6%
4、保育者同士の協力・連携				
① 普段の生活、仕事の中で気をつけた方が良いと感じたことをそのままにせず、幼児クラスの先生相手でしっかりと伝え合っている	25%	38%		13%
② 1日の内で幼児クラスの保育者同士で良くできた所改善する所などを伝えるような環境が整っている	6%	19%	6%	31%
③ その子どもに関わる保育者や他の保育者同士が1日の中の情報交換をし合える時間を作るよう努力している	19%	25%		25%

7、よくできていると思ったこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※欄の記載欄

9、コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

《自己評価シート》

IV 保育者としての資質や能力・良識・適性

- (◎) とてもよくできている
 (○) できている
 (△) あまりできていない
 (?) まだ取り組んでいない

内 容	◎	○	△	?
1、専門家としての能力・良識・義務				
[専門家としての能力]				
① 保育にたずさわる者として、専門知識や技能を身につけている	6%	56%	22%	6%
② 保護者に対し、幼児のことや自分の保育のことを分かりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくることに努めている	17%	50%		6%
③ 保育者並びに他職員が仕事の手順を考え、能率よく行っている	22%	67%		
④ 保育者の人間性が子ども達に影響を与えることを自覚している	33%	61%		
[良識とマナー]				
① 乳幼児や保護者との対応には、公平さを欠かないようにしている	33%	56%		
② 朝と帰りのあいさつは明るく親しみを込めて行き、感謝の気持ちを言葉などで表わしている	33%	61%		
③ 園の消耗品や教材は節約して使っている	50%	44%	6%	
④ 服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけ、安全性にも気をつけている	44%	50%		
[義務]				
① 教材、教具の管理、点検、園内外の清掃や整理整頓を実行している	22%	67%		6%
② 締切りのある仕事や提出物の締切日、会議や打ち合わせの時間をきちんと守っている	17%	39%	22%	6%
2、組織の一員としての在り方				
① 他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べることができる	22%	67%	6%	
② 子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談している	33%	56%		
③ 当番や役割による仕事を理解し確実に行っている	33%	50%	11%	
④ 上司の指示、命令には責任を持って実行している	33%	56%		
3、まわりを感じ取れる感性・アンテナ				
① 乳幼児や教育・保育に関する情報を日頃から得ようとしている	33%	56%	6%	
② 社会情勢や季節の変化などを感じ取る感受性を大切にしている	28%	61%	6%	

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※ 運営者記載欄	
9、 コメント① (ほめポイント:本人の事実)	コメント② (指摘ポイント:本人への期待)

◀自己評価シート▶

V 保護者への対応・守秘義務 指導的立場

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	(◎)	(○)	(△)	(?)
1、情報の発信と受信				
①保育者に、自分の担当する一人ひとりの子どもについて、家庭での養育方針などを把握している	6%	38%	25%	
②担任としてクラスだよりなどで、保育実践の内容や意図・クラスや子どもの様子を、写真やイラストなどを活用して分かりやすく伝えている	25%	19%	19%	6%
③個々の子どもの様子は直接保護者と話をしたり、キッズリー、電話などを使って伝えている	31%	38%		
④保育参観や保護者面談を定期的に行い、子どもについて、保育や家庭でのあり方について共通理解を得るように努めている	31%	31%		
⑤子どもにとってよりよい環境づくりに努めている	19%	56%		
⑥保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録して、確認している	31%	31%		
2、協力と支援				
①保護者の要望等を受け止めて実行する場合は、そのことの教育的な意義づけをはっきりとさせてからにしている	13%	44%		6%
②保護者への支援・協力が可能な部分については、園長の指導のもと園全体で受け止め、園として対応している	19%	44%		
③園の苦情解決システムについて保育者及び保護者に周知するように努めている	13%	38%	6%	13%
3、守秘義務の遵守				
①職員や園の批判を軽はずみにしたり、プライバシーについて他へ漏らさないようにしている	50%	50%		
②秘密情報（保護者、園児等に関する個人情報、および園の運営上の情報、保育技術・保育計画等の情報）については園長の許可なく使用、開示、漏洩していない	56%	31%		
③秘密情報の記録が破損、改造されないように管理できている	44%	31%		
④秘密情報の帰属は園または法人にある事を認識し、書類、電子データは持ち帰らないようにし、どうしても必要な場合は園長の許可を取っている	44%	31%		6%
⑤秘密情報の書類、電子データのコピーは園長の承認を受けた物のみ、必要最小限にし、必要がなくなった場合は適切に処分している	44%	31%		6%
⑥秘密情報について新たに知りえたことについては、直ちに園長に報告している	38%	31%		6%
4、対応上のマナー・良識				
①正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて話しかけ、相手の話も落ち着いてしっかりと聞くよう努めている	25%	56%		6%
②保護者からの依頼や伝言等については、メモをするなどきちんと対応している	31%	38%		6%
③長期の欠席や入院等の場合には、見舞ったり、園やクラスの様子を連絡している	6%	38%		25%
④保護者の国籍、思想、宗教により、また、子どもの性差、障害、個性差によって、区別、差別しないようにしている	44%	44%		6%
⑤子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接するようにしている	25%	44%		6%
5、クレームへの対処の仕方				
①保護者からのクレームの内容によっては保育者全体で検討し、共通理解のうえで対処している	25%	44%		

7、よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※ 運営者記載欄	
9、コメント① (ほめポイント：本人の事実)	コメント② (指摘ポイント：本人への期待)

◀自己評価シート▶

VI 地域の自然や社会とのかかわり

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	◎	○	△	?
1、地域の自然・人々とのかかわり				
① 地域の人々と親しくあいさつや会話を交わしている	31%	56%		
② 地域の自然や機関を指導計画の中で位置づけて活用している	13%	44%	19%	6%
③ 子どもの医療や保健に関する問題および地域の住民から受けた子育て相談の内容について、相談および連絡先を把握している	13%	25%	13%	19%
④ 実習生を受け入れるときは、意義や方針を理解し、指導的立場で接している	6%	31%		38%
⑤ 中高生の保育体験、ボランティアを受け入れるときは、その目的や意義を理解・確認している				63%
2、小学校との連携				
① 園の保育内容が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることを理解している	50%	38%		
② 小学校の教育内容について理解するよう努めている	25%	13%	13%	31%
③ 小学生が遊びにくることの出来る場（行事等を含む）を設けている				63%
④ 卒園した子どもの情報を得るよう努めている		6%	19%	44%
⑤ 小学校が、園での子どもの育ち等について、どのような情報を必要としているか理解するよう努めている	6%	6%	31%	25%
3、地域との交流				
① 保育園周辺で育てている野菜等にも興味をしめしている	13%	6%	31%	25%
② 高齢者との交流のために、行事への参加の呼びかけなど積極的に行っている	6%	6%	19%	44%
7、よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど			
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど			
※運営者記載欄				
9、コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）			

＜自己評価シート＞

VII 保育者の専門性に関する研修・研究への意欲・態度

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容		◎	○	△	?
1、研修・研究への意欲・態度					
① 研修会や研究会には自己課題をもって参加し、事前にその内容を確認したり自分なりの考えをまとめている		38%	25%	6%	
② 自分の保育については自己課題をもって計画と反省を行うとともに、保育のあり方や悩みについて他保育者や主任、園長と話し合っている		13%	56%	6%	
2、遊具・教材に関する専門性の向上					
① 園の遊具や教材についてその特徴や基本的な使い方を知っている		13%	75%		
② 園の遊具や教材についてどんな使い方をするのか、どのような使い方が危険か予測できる		19%	69%		
3、園内の環境に関する専門性の向上					
① 園舎の構造（平屋、二階建て）や保育室・遊戲室の位置・大きさがどのような教育的な意味をもつか理解している		13%	31%	38%	
② 園庭や砂場などの位置、広さなどがどのような教育的な意味をもつか理解し、保育に生かしている		6%	44%	31%	
4、今日的課題に関する専門性の向上					
① 子どもを取り巻くさまざまな状況について、背景・原因・実態はどうであるか興味・関心をもっている		31%	63%		
② アレルギー・自立の遅れなど、最近多く見られる問題について興味・関心をもっている		38%	56%		
③ 幼小連携の意義やあり方について興味・関心をもっている		38%	44%	13%	
④ こどもたちの安心・安全に関する危機管理について興味・関心をもっている		38%	56%		
5、自らを高めるための学習					
① 保育の専門知識や技能のほかに趣味や読書、ボランティア活動等にも関心がある		25%	50%	19%	

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※ 運営者記載欄	
9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

＜自己評価シート＞

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

VII 地域における子育て支援

内 容	◎	○	△	?
1、自園の子育て支援事業の理解（職員）				
① 育児支援事業について職員間で共通理解の上取り組んでいる	19%	31%	6%	13%
② 自園の育児支援事業について理解し、利用者にパンフレットやおたよりでわかりやすく説明できる	6%	19%	25%	19%
③ 親しみやすい雰囲気を心がけ、利用者に積極的に声をかけている	19%	44%	6%	
2、環境設定（講座および担当者）				
① 子どもが自分で遊びを考え出して発揮できる環境を作り、子どもの支援ができる場を作っている		31%	6%	25%
② 講座等で子育ての学習の機会を設けて、親の支援ができる場を作っている	13%	13%	6%	31%
③ 利用者同士（親同士、子ども同士）の関係が作りやすいよう配慮して、遊びや場の設定をしている	13%	19%	6%	25%
3、支援の姿勢（講座および担当者）				
① どの利用者にも公平に接している	25%	19%		25%
② 利用者同士（親同士、子ども同士）の仲間作りを促し、場の全体に気を配っている	13%	25%		25%
③ 値値観、経験、力量などの利用者の多様性を受入れ、それに合わせた対応をしている	13%	19%	6%	25%
④ 利用者が良好な親子関係を築くことができるよう、肯定的に働きかけている	25%	13%		25%
4、育児相談（講座および担当者）				
① 課題がある親子に気づき、利用者の気軽な相談を大切に受け止めている	13%	19%		25%
② 専門的な言葉を極力使わずに、日常的な言葉でわかりやすく伝えている	13%	19%		25%
③ 保護者などから問い合わせがあった場合に、自園または地域の子育て資源に関する情報について説明できる	6%	6%	19%	25%
④ 対応が難しいケースの場合に連携すべき専門機関を知っている	13%	6%	13%	25%
5、支援の評価・反省（講座および担当者）				
① 魅力的な活動、居心地の良い場を維持するために、現状の課題や今後の運営について話し合っている	19%	6%	31%	
② 地域の子育て支援ニーズを把握し、地域に自園の育児支援事業を紹介している		19%		38%
③ 講座準備等の業務が円滑に進むよう、協力し合っている	6%	25%		31%

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※ 運営者記載欄	
9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

◀自己評価シート▶

I 保育の計画性

指導的立場(園長・主任用)

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	◎	○	△	?
1、園の理念・方針の理解				
①園の理念や方針を理解し共感している	100%			
②園の方針、園長の考え方について職員と話し合い理解を深め、保護者に説明できる	100%			
2、保育所保育指針の理解				
①保育所保育指針を理解し、乳幼児の姿や環境の構成、保育者とのかかわりなど具体的な事例を思い浮かべることができる	100%			
3、全体的な計画の編成と評価				
①園の全体的な計画は、保育所保育指針をふまえ園の理念・方針に従い編成している	50%	50%		
②1年間の子どもの成長を振り返り、教育課程を評価している	50%	50%		
③園の全体的な計画は、社会状況や乳幼児の実態、地域性などを考慮しながら必要に応じて見直しを行っている	50%	50%		
4、指導計画の作成				
①指導計画は、乳幼児の興味や関心、これまでの生活や予想されるこれから的生活などを考慮し作成している	100%			
②行事は、乳幼児の生活上の意義を十分検討した上で、指導計画に組み入れている	100%			
5、環境の構成				
①指導計画に基づいて、乳幼児が主体的にかかわりたくなるような安全で清潔感のある環境構成となるように指導している	100%			
②楽しい雰囲気の中で、安定して遊び込めるように遊具や用具、素材など質・数量を配慮して環境構成をしている	100%			
③乳幼児の活動がより豊かになるよう幼児の発想を柔軟に取り入れ、活動の展開に応じて環境の再構成をしている	100%			
④乳幼児の発達や生活を見通し、季節の変化に応じた環境構成をしている	100%			
⑤異年齢の乳幼児が自然に交流できるような環境構成をしている	100%			
6、保育と計画の評価・反省				
①自分の保育と評価・反省について次の保育と計画に生かせるように行っている	100%			
②お互いに保育を見せ合い、検討し、評価・反省を加え、乳幼児の生活と自らの保育につなげている	100%			

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※運営者記載欄	
9、 コメント① (ほめポイント:本人の事実)	コメント② (指摘ポイント:本人への期待)

◀自己評価シート▶

II 保育の在り方、3歳未満児への対応 指導的立場（園長・主任用）

とてもよくできている(◎)

できている(○)

あまりできていない(△)

まだ取り組んでいない(?)

内 容	◎	○	△	?
1、健康と安全への配慮				
①朝の登園時は家庭からの連絡をもとに視診・触診をして、乳児の健康状態を確かめるよう指導している		100%		
②体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど、適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡するよう指導している		100%		
③保護者から健康状態などの申し出など受けるなど、乳幼児の健康情報を共有し、アレルギー、熱性痙攣、脱臼癖などの既往症について把握するよう指導している。		100%		
④体重・身長などの測定を定期的に行い家庭に知らせるとともに、バランスの取れた発育が促されるように配慮するよう指導している	50%	50%		
⑤家庭と連携をとりながら一人ひとりに合わせて離乳食の移行を行い、様々な食品に慣れ、食への意欲を育てるよう指導している		50%	50%	
⑥睡眠が十分とれるような静かな環境を整え、午睡の状態（呼吸・顔色・嘔吐・汗）、およびSIDS（乳幼児突然死症候群）のチェックを記録するよう指導している	50%	50%		
⑦一人ひとりの排泄間隔を把握し、その子の排泄のリズムに合わせて、オムツ交換をしたり、トイレに促すよう指導している		100%		
2、乳児のみどりと理解				
①乳児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察して受け止め、信頼関係を築くよう指導している		100%		
②一人ひとりの乳児の発達課題について見通しをもって保育するよう指導している	50%	50%		
3、指導と援助				
〔心のよりどころとして〕				
①落ち着いた雰囲気の中で抱いたり語りかけたりして、乳児が人との関わりの楽しさや心地よさを味わえるようにするよう指導している		100%		
②泣いたりぐずったりのサインを見逃さず、要求に応じた適切な対応をするよう指導している		100%		
〔遊び・活動の援助者として〕				
①乳児の心身の発達及び生活の連続性に配慮し、好奇心や発達を促す環境を整えるよう指導している		100%		
②自分を表現する力が十分でない子どもの気持ちをくみとり、安心感と自己肯定感がもてるような言葉掛けをするよう指導している		100%		
③禁止語を必要に用いないよう指導している		100%		
〔その他〕				
①乳児期は身体的条件や生育環境などの違いにより、一人ひとり心身の発達に個人差が大きいことを理解できるよう指導している	50%	50%		
4、保育者同士の協力・連携				
①保育者全員が情報を共有し、クラスに関係なく、その場にいる保育者が適切な言葉かけや対応をするよう指導している		100%		
②指導上配慮を必要とする乳児については、園全体で話し合い共通理解をもって対応するようにしている		100%		
③他クラスや異年齢児との触れ合う機会がもてるようさまざま工夫、保育の形態に配慮するよう指導している		100%		

7、よくできていると思ったこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※園の記載欄

9、コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

＜自己評価シート＞

III 保育の在り方、幼児への対応 指導的立場（園長・主任用）

とてもよくできている(◎)

できている(○)

あまりできていない(△)

まだ取り組んでいない(?)

内 容	◎	○	△	?
1、健康と安全への配慮				
①朝の登園時は視診を大切にして幼児の体調が悪くないかを確かめている	50%	50%		
②体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡するよう指導している	100%			
2、幼児への理解				
①幼児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察し、基本的欲求が十分満たされる様配慮させている	100%			
②一人の幼児をじっくりと見ながら見えない所で活動したり遊んでいる幼児についても、ある程度その活動の様子を推察できるよう指導している	100%			
③子どもの様子で保育者が見落としている部分に気づかせるように指導している	100%			
3、指導とかかわり				
〔心のよりどころとして〕				
①幼児一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受入れ認めるように指導している	100%			
②幼児との温かなやりとりやスキンシップを常に心掛けるよう指導している	100%			
③幼児の話をよく聞くように指導している	100%			
④“一人ひとり”と“みんな”的関係を常に考え、クラス集団をまとめるよう指導している	100%			
〔遊び・活動の援助者として〕				
①幼児が遊びや活動を深めていくためのヒントやアイディアを提供できるよう指導している	100%			
②保育者が幼児をほめたり、励ましたり、めあてをもたせるような保育ができているか確認している	50%	50%		
③禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせることばや態度はできるだけ控えるよう指導している	50%	50%		
〔その他〕				
①幼児の家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮してかかわれるよう指導している	50%	50%		
②障がい児が入園した時、個別の対応やクラスの子どもとともに育ち合える保育を積極的に進めようと考えるよう指導している	100%			
4、保育者同士の協力・連携				
①普段の生活、仕事の中で気をつけた方が良いと感じたことをそのままにせず、相手にしっかりと伝え合えるよう指導している	50%	50%		
②1日の中で各保育者へ良くできた所などを伝え、自信が持てるような環境を作っている		50%	50%	
③その子どもに関わる保育者や他の保育者同士が1日の中の情報交換をし合える時間を作るよう努力させている		50%	50%	

7、よくできていると思ったこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※園の記載欄

9、コメント① (ほめポイント：本人の事実)	コメント② (指摘ポイント：本人への期待)

◀自己評価シート▶

V 保護者への対応・守秘義務 指導的立場（園長・主任用）

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	◎	○	△	?
1、情報の発信と受信				
① 保育者に、自分の担当する一人ひとりの子どもについて、家庭での養育方針などを把握させている		100%		
② 保育者が、クラスだよりなどで、保育実践の内容や意図・クラスや子どもの様子を、写真やイラストなどを活用して分かりやすく伝えるよう指導している	50%	50%		
③ 個々の子どもの様子は直接保護者と話をしたり、キッズリー、電話などを使って伝え合うようにさせている	100%			
④ 保育参観や保護者面談を定期的に行い、子どもについて、保育や家庭でのあり方について共通理解を得るように努めるよう指導している	100%			
⑤ 子どもにとってよりよい環境づくりに努めている		100%		
⑥ 保育者に、保護者との情報交換の内容を必要に応じて記録させ、確認している	50%	50%		
2、協力と支援				
① 保護者の要望等を受け止めて実行する場合は、そのことの教育的な意義づけをはっきりとさせてからにしている	50%	50%		
② 保護者への支援・協力が可能な部分については、園長の指導のもと園全体で受け止め、保育者を指導している		100%		
③ 園の苦情解決システムについて保育者及び保護者に周知するように努めている	50%	50%		
3、守秘義務の遵守				
① 職員や園の批判を軽はずみにしたり、プライバシーについて他へ漏らさないよう指導している	50%	50%		
② 秘密情報（保護者、児童等に関する個人情報、および園の運営上の情報、保育技術・保育計画等の情報）については園長の許可なく使用、開示、漏洩しないよう教職員に指導している	50%	50%		
③ 秘密情報の記録が破損、改造されないように管理できているか確認している	50%	50%		
④ 秘密情報の帰属は園または法人にある事を認識し、書類、電子データは持ち帰らないようにし、どうしても必要な場合は園長の許可を取らせていている	100%			
⑤ 秘密情報の書類、電子データのコピーは園長の承認を受けた物のみ、必要最小限にし、必要がなくなった場合は適切に処分させている	50%	50%		
⑥ 秘密情報について新たに知りえたことについては、直ちに園長に報告をさせている	50%	50%		
4、対応上のマナー・良識				
① 正しい日本語、丁寧な言葉と敬語を用いて話しかけ、相手の話も落ち着いてしっかりと聞くよう、職員に指導している		100%		
② 保護者からの依頼や伝言等については、メモをするなどきちんと対応するよう職員に指導している	50%	50%		
③ 長期の欠席や入院等の場合には、見舞ったり、園やクラスの様子を伝えさせている	50%	50%		
④ 保護者の国籍、思想、宗教により、また、子どもの性差、障害、個性差によって、区別、差別しないよう教職員に指導している。	50%	50%		
⑤ 子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接するよう、保育者に指導している		100%		
5、クレームへの対処の仕方				
① 保護者からのクレームの内容によっては保育者全体で検討し、共通理解のうえで対処している	100%			

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど

8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※ 運営者記載欄 9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）		

《自己評価シート》

VI 地域の自然や社会とのかかわり 指導的立場（園長・主任用）

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容		◎	○	△	?
1、地域の自然・人々とのかかわり					
①保育者並びに他職員が、地域の人々と親しくあいさつや会話を交わすよう指導している	100%				
②地域の自然や機関を指導計画の中で位置づけて活用しているか、確認している	50%	50%			
③子どもの医療や保健に関する問題および地域の住民から受けた子育て相談の内容について、必要に応じて適切な連絡先に相談および連絡するよう保育者に指導している	50%	50%			
④実習生を受け入れるときは、意義や方針を理解させ、保育者に指導的立場で接するようにさせている		50%		50%	
⑤中高生の保育体験、ボランティアを受け入れるときは、その目的や意義を保育者に理解させている					50%
2、小学校との連携					
①保育者に、園の保育内容が小学校以降の生活や学習の基盤の育成につながることを理解させている	50%	50%			
②保育者が小学校の教育内容について理解できるよう指導し、努めている	50%	50%			
③小学生が遊びにくることの出来る場（行事等を含む）を設けるよう、指導している	50%	50%			
④卒園した子どもの情報を得るために、どのような情報を必要としているか理解するよう努めている	50%	50%			
⑤小学校が、園での子どもの育ち等について、どのような情報を必要としているか理解するよう努めている		100%			
3、地域の特徴を生かした保育の展開					
①保育園周辺で育てている野菜等にも興味を示すように指導している		100%			
②高齢者との交流のために、行事への参加の呼びかけなど積極的に行えるよう指導している			50%	50%	

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど
※運営者記載欄	
9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）

《自己評価シート》

VII 保育者の専門性に関する研修・研究への意欲・態度 指導的立場（園長・主任用）

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	◎	○	△	?
1、研修・研究への意欲・態度				
① 研修会や研究会には自己課題をもって参加し、事前にその内容を確認したり自分なりの考えをまとめるよう指導している		100%		
② 他保育者の自己課題を把握し、保育のあり方や悩みについて相談を受ける環境を作っている		100%		
2、遊具・教材に関する専門性の向上				
① 園の遊具や教材についてその特徴や基本的な使い方を他保育者が理解できるよう指導している		100%		
② 園の遊具や教材についてどんな使い方をするのか予測したり、どのような使い方が危険か指導している		100%		
3、園内の環境に関する専門性の向上				
① 園舎の構造（平屋、二階建て）や保育室・遊戲室の位置・大きさがどのような教育的な意味をもつか指導している		100%		
② 園庭や砂場、砂場などの位置、広さなどがどのような教育的な意味をもつか指導している		100%		
4、今日的課題に関する専門性の向上				
① 子どもを取り巻くさまざまな状況について、背景・原因・実態はどうであるか興味・関心をもてるよう指導している		100%		
② アレルギー・自立の遅れなど、最近多く見られる問題について興味・関心をもてるよう指導している	50%	50%		
③ 幼小連携の意義やあり方について興味・関心をもてるよう指導している	100%			
④ こどもたちの安心・安全に関する危機管理について興味・関心をもてるよう指導している	50%	50%		
5、自らを高めるための学習				
① 保育の専門知識や技能のほかに趣味や読書、ボランティア活動等にも関心がもてるよう指導している		50%	50%	

7、 よくできていると思えたこと	実際あったエピソードなど		
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど		
※運営者記載欄			
9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）		

◀自己評価シート▶

VIII 地域における子育て支援 指導的立場（園長・主任用）

(◎) とてもよくできている

(○) できている

(△) あまりできていない

(?) まだ取り組んでいない

内 容	(◎)	(○)	(△)	(?)
1、自園の子育て支援事業の理解（職員）				
① 育児支援事業について職員間で共通理解の上取り組むよう指導している		50%	50%	
② 自園の育児支援事業について、全職員が理解できるようパンフレットやおたよりを使い情報提供している	50%	50%		
③ 親しみやすい雰囲気を心がけ、利用者に積極的に声をかけるよう指導している		100%		
2、環境設定（講座および担当者）				
① 子どもが自分で遊びを考え出して主体性を発揮できる環境を作り、子どもの支援ができる場を作るよう指導している		100%		
② 講座等で子育ての学習の機会を設けて、親の支援ができる場を作るよう指導している	50%	50%		
③ 利用者同士（親同士、子ども同士）の関係が作りやすいよう配慮して、遊びや場の設定ができているか確認している	50%	50%		
3、支援の姿勢（講座および担当者）				
① どの利用者にも公平に接するよう指導している	50%	50%		
② 利用者同士（親同士、子ども同士）の仲間作りを促し、場の全体に気を配るよう指導している	50%	50%		
③ 価値観、経験、力量などの利用者の多様性を受入れ、それに合わせた対応をするよう指導している	50%	50%		
④ 利用者が良好な親子関係を築くことができるよう、肯定的に働きかけるよう指導している	50%	50%		
4、育児相談（講座および担当者）				
① 課題がある親子に気づき、利用者の気軽な相談を大切に受け止めるよう指導し、ともに支援策を検討している	50%	50%		
② 専門的な言葉を極力使わずに、日常的な言葉でわかりやすく伝えるよう指導している		100%		
③ 保護者などから問い合わせがあった場合に、自園または地域の子育て資源に関する情報について説明できるよう指導している		100%		
④ 対応が難しいケースの場合には、必要に応じて専門機関と連携をとり支援している		50%		50%
5、支援の評価・反省（講座および支援センター事業担当者）				
① 魅力的な活動、居心地の良い場を維持するために、現状の課題や今後の運営について話し合い、改善している		100%		
② 地域の子育て支援ニーズを把握し、地域に自園の子育て支援事業を紹介するよう指導している		100%		
③ 業務分担が円滑に進むよう、確認している	50%	50%		

7、 よくできていると思ったこと	実際あったエピソードなど		
8、 これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど		
※ 運営者記載欄			
9、 コメント①（ほめポイント：本人の事実）	コメント②（指摘ポイント：本人への期待）		

保育所における自己評価

社会福祉法人コスモス福祉会
理事長 脇山 祐治

本年度の本園の保育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる方向で
記入してください。

- A B C Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください

A : たいへんよい
B : よい
C : 一部検討を要する
D : 改善を要する

【 港北コスモス保育園所属 ・ 大曾根コスモス保育園所属 氏名： 】

自己評価の観点	評価
1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について	
① 保育理念、園の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	
2. 保育について	
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	
③ 評価、資料（諸記録）を集めている	
④ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	
⑤ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	
⑥ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	
⑦ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができる	
⑧ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	
⑨ 保育についての話し合いをよくしている	
⑩ 保育士自身が楽しんで保育をしている	
⑪ それぞれの役割を把握し、適切な動きができる	
3. 健康管理について	
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	
4. 行事について	
① 行事の種類や実施回数は適切である	
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	
5. 食育について	
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	
6. 運営について	
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある。	
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	
③ ミーティングや打ち合わせ回数、時間、内容は適切である	

自己評価の観点	評価
7. 保健・安全指導について	
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	
③ 事故や災害に適応できるマニュアルをすぐに見ることができるようになっている	
④ 園内に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	
⑤ 室内の衛生、クラス廻りの清掃に心がけ気持ち良い環境に心がけている	
8. 研修・研究について	
① 実践研究に取り組み、日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている	
② 部内・部外研修への参加態勢を充実を図っている	
③ 研修報告を園内で実施している（書類の回覧なども含む）	
9. 情報について	
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	
10. 設備について	
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	
11. 保護者支援について	
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	
② クラス懇談や個別懇談を行っている	
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	
12. 開かれた保育所づくりについて	
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	
② 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している	
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	
④ 中高生の職場体験や実習生の受入を体制について、その意義や方針を全職員が理解している	
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	
13. 情報発信について	
① 園だよりや情報媒体等で、情報発信に努めている	
② 行事や子育て支援等を、地域や小学校等に対して周知している	

・今後さらに向上を目指す点（改善点） 次年度に活かせるように、自由にご記入ください。【下に記入】

・今年度を振り返り、保育所としてやってよかったと感じる点を自由にご記入ください。【下に記入】

<保育所における自己評価 集計結果>

自己評価の観点	A	B	C	D
1、園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について				
①	43%	57%		
2、保育について				
①	50%	50%		
②	57%	43%		
③	64%	36%		
④	36%	57%	7%	
⑤	50%	50%		
⑥	50%	50%		
⑦	21%	79%		
⑧	57%	43%		
⑨	36%	64%		
⑩	43%	50%	7%	
⑪	29%	57%	14%	
3、健康管理について				
①	57%	40%		
②	43%	57%		
③	79%	21%		
4、行事について				
①	36%	64%		
②	36%	64%		
5、食育について				
①	36%	57%	7%	
②	64%	36%		
③	36%	43%	21%	
6、運営について				
①	43%	50%		
②	43%	50%	7%	
③	50%	50%		
7、保健・安全指導について				
①	14%	86%		
②	57%	43%		
③	29%	71%		
④	36%	57%	7%	
⑤	43%	43%	14%	
8、研修・研究について				
①	36%	57%	7%	
②	43%	57%		
③	36%	43%	21%	
9、情報について				
①	64%	36%		
②	79%	21%		
③	64%	36%		
10、設備について				
①	29%	64%	7%	
②	43%	50%	7%	
11、保護者支援について				
①	64%	29%		
②	71%	29%		
③	64%	29%		
④	57%	43%		
12、開かれた保育所づくりについて				
①	43%	50%		7%
②	14%	79%	7%	
③	29%	64%	7%	
④		50%	29%	7%
⑤	79%	21%		
13、情報発信について				
①	57%	43%		
②	50%	43%		7%

